

# みき通信

日本共産党 町議会議員  
くぼたみき 活動報告

第32号 2013年7月25日

発行 **がんばれくぼたみきの会**

連絡先 875-7126 (阿部)

## 暴走、安倍政権にストップを！

先日の参院選で、神奈川選挙区でははたの君枝さんはもう少しのところまで議席には結びつきませんでした。日本共産党は8議席を得、非改選議席と合わせて11議席となり、議案提案権を獲得しました。

とはいえ、安倍政権は自民・公明の両党で96議席を得て、非改選と合わせ参院の過半数を獲得したことで、更に暴走するでしょう。

でも、大企業や投資家を喜ばせるだけのアベノミクスや、消費税増税、原発再稼働、憲法改悪、TPP、沖縄の米軍基地問題など、どれをとっても私たちの願う安心の暮らしには至らない政策が、信任されたのでしょうか！？

神奈川新聞によると、昨年の春頃から自民党の神奈川県連青年局では、農業や経営の後継ぎではない、一般の40歳未満の人が、門をたたき傾向がみられ、口ぐちに就職活動の厳しさや不安定な就労への不安が訴えられるとが。今度の選挙でも20代30代の支持が多かったと言います。

若者からまともな働き口を奪い、仕事があっても不定期雇用、低賃金、過重労働などの状況を作りだした張本人が自民党であり、それを改めるところが更に加速させようというのですから、「現状の厳しさを前提とした期待という実体の伴わない支持」（神奈川新聞）といわれるのも当然です。日本共産党の議員団が、公約通り力を発揮することはもちろんですが、安倍政権の暴走を許さないように、私たち1人1人がしっかりと監視し、あきらめずに声をあげてゆくことが大切ですね！

## 国民の願いとのねじれは解消されていない

町議会議員 くぼたみき

都議会議員選挙に続き、参議院議員選挙も、自公民が過半数を超えました。マスコミは「ねじれ解消」と報道していますが、国民の願いとのねじれは解消されたのか。原発再稼働反対、原発ゼロを訴えている国民とのねじれなどは何も解消されていません。選挙が終わったとたんに、福島原発事故による汚染水漏れ発表の東電に何も言わない安倍首相です。事故の原因究明もおろそかに、世界一安全だとして原発輸出を進め、経団連は原発の再稼働のスピードを可能な限り早めるように求めています。何万人という避難者を置き去りにしたままで。一方、再生可能エネルギーの普及を促進している固定価格買取制度と地球温暖化対策税に関しては、廃止も含めた抜本的見直しを求めています。これを見ても、安倍首相、自民党がどこをみているのかがはっきりしています。

ここ神奈川県には多くの米軍基地があり、米軍人による犯罪が増え、住民の安全が脅かされています。葉山町は、県内で1、2番目に安全な地域といわれていますが、お隣の逗子市では米軍人による犯罪が起きました。町議会で私が提案者となり「米軍の綱紀粛正を求める決議」を全会一致で上げました。今回の参院選挙で米軍基地の問題を訴えたのは共産党だけでした。犯罪だけでなく、爆音問題、何よりも原発と同じ原子炉を積み込んでいる原子力空母の危険を早急になくすことです。

SNSを使っただけの選挙活動解禁など、若者にも関心を持ちやすいよう考えたと言いますが、若者に本当の意味で政治に興味を持ってもらうには、希望の持てる社会にしていく政治を進めることこそ重要でしょう。

国民の願いとの「ねじれ解消」に頑張ります。

先日、息子がぎっくり腰で病院に。診察台に上がるのもやっとという状態でした。先生は、すぐにコップ一杯の水を飲ませました。それから針治療。そのあとまたコップ一杯の水。何故お水をすすめたのか。脱水症は筋肉をも痛めつけ、夏の終わりにはぎっくり腰が増えるとのこと、驚きです。皆さんもご注意を。